

Challenge

5年 算数

チャレンジ問題 4月 ②

(月 日)

名前

1 まことさんは、自分の学校で1年間に起こったけがについて調べています。

学校で1年間に起こったけがの種類とけがが起きた時間についてまとめた、下の表を見えています。

けがの種類とけがが起きた時間							
							(人)
時間 種類	休み時間	体育	放課後	特別活動	各教科 (体育以外)	その他	合計
切りきず すりきず	125	91	84	52	31	81	464
だぼく	45	26	36	13	19	17	156
ねんざ	17	28	12	9	7	7	80
その他	33	39	15	ア	11	12	137
合計	220	184	147	101	68	117	837

(1) 切りきずとすりきずのけがをした人は、1年間で何人ですか。答えを書きましょう。

人

(2) ねんざはどの時間にいちばん多く起きていますか。答えを書きましょう。

(3) この表の **36** は、何を表していますか。表の中の言葉を使って書きましょう。

(4) この表の **ア** にあてはまる数を求める式と答えを書きましょう。

(式)

(答え)

Challenge

5年 算数

チャレンジ問題 4月 ②

(月 日)

名前	解答
----	----

- 1 まことさんは、自分の学校で1年間に起こったけがについて調べています。学校で1年間に起こったけがの種類とけがが起きた時間についてまとめた、下の表を見えています。

けがの種類とけがが起きた時間							
							(人)
時間 種類	休み時間	体育	放課後	特別活動	各教科 (体育以外)	その他	合計
切りきず すりきず	125	91	84	52	31	81	464
だぼく	45	26	36	13	19	17	156
ねんざ	17	28	12	9	7	7	80
その他	33	39	15	ア	11	12	137
合計	220	184	147	101	68	117	837

- (1) 切りきずとすりきずのけがをした人は、1年間で何人ですか。答えを書きましょう。

表の切りきず、すりきずの行を横に見て、右はじの合計で求めることができます。

464 人

- (2) ねんざはどの時間にいちばん多く起きていますか。答えを書きましょう。

表のねんざの行でもっとも数が多い「28」を上を見ると、わかります。

体育 (の時間)

- (3) この表の **36** は、何を表していますか。表の中の言葉を使って書きましょう。

表の「36」から上を見ると時間が、左横を見ると種類がわかります。

**例 放課後にだぼくをした人数
だぼくを放課後にした人の人数**

- (4) この表の **ア** にあてはまる数を求める式と答えを書きましょう。

(式) **例 $101 - (52 + 13 + 9) = 27$** (答え)

$137 - (33 + 39 + 5 + 11 + 12) = 27$

27 人

横に見た「その他」の合計から他の時間の人数をひく方法と、たてに見た「特別活動」の合計から他の種類の人数をひく方法があります。

(参考) 過去の調査における正答率

問題番号	調査の名称 (実施学年)	正答率 (%)
1	(3) 平成 22 年度全国学力・学習状況調査 (6 年)	61.6

※正答率は6学年

(参考) 解答類型及び過去の調査における反応率 ((3)のみ, 6 学年)

- ◎ … 解答として求める条件をすべて満たしている正答
- … 設問の趣旨に即し必要な条件を満たしている正答

問題番号	解答類型	反応率 (%)	自校の反応率	正答		
1	(1)	1	4 6 4 人と解答しているもの	—	◎	
		2	1 2 5 人, 9 1 人, …, 8 1 人など, 切りきずすりきずの場所ごとの人数を解答しているもの	—		
		9	上記以外の解答	—		
		0	無解答	—		
	(2)	1	体育または体育の時間と解答しているもの	—	◎	
		2	放課後など, 体育以外の時間を解答しているもの	—		
		3	2 8 人など, 人数を答えているもの	—		
		9	上記以外の解答	—		
		0	無解答	—		
	(3)	(正答の条件) 次の①, ②, ③のすべてを書き, ①と②の両方を満たしていることを適切に表現している。 ① けがが起こった時間が放課後であること ② けがの種類がだぼくであること ③ 人数であること ~~~~~ (正答例) ・放課後にだぼくをした人数 ・だぼくを放課後にした人の人数				
		1	①, ②, ③のすべてを書き, ①と②の両方を満たしていることを適切に表現しているもの	61.6	◎	
		2	①, ②, ③を書いているもの 例 放課後とだぼくの数	2.7		
		3	①, ②を書いているもの 例 放課後にだぼくした人	25.2		
		4	①を書いているもの ①, ③を書いているもの 例 放課後にけがをした人	1.0		
		5	②を書いているもの ②, ③を書いているもの	2.1		
		9	上記以外の解答	3.8		
		0	無解答	3.6		
		(4)	1	表の縦または横の合計値を使った正しい式で 2 7 と解答しているもの 例 $101 - (52 + 13 + 9) = 27$, $137 - (33 + 39 + 15 + 11 + 12) = 27$ $52 + 13 + 9 = 74$ $33 + 39 + 15 + 11 + 12 = 110$ $101 - 74 = 27$ $137 - 110 = 27$	—	◎
			2	式は正しいが, 計算結果が違い 2 7 以外を解答しているもの	—	
	3		2 7 を解答しているが, 式に誤りのあるもの 例 $101 - 52 + 13 + 9 = 27$	—		
	9		上記以外の解答	—		
	0		無解答	—		